

Vol.197



病院ホームページは

http://www.mhi.co.jp/kobe/hospital/

かけはし

理念

すべては患者様と
地域社会のために



発行責任者 病院長 松本 健

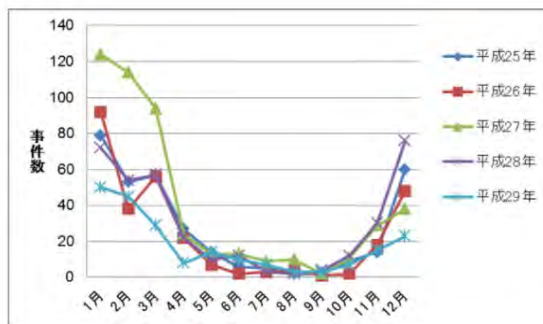
冬季に増加するノロウイルス胃腸炎

ノロウイルス胃腸炎、ノロウイルス食中毒は1年を通じて発生していますが、11月頃から発生件数は増加しはじめ、12月から翌年1月にかけて発生のピークを迎える傾向にあります。これから、流行期に入ってきますので、ノロウイルス胃腸炎予防のために以下の内容に注意しましょう。

1. 手洗い

手洗いは、手指に付着しているノロウイルスを減らす最も有効な方法です。感染防止のため、以下の行動時には、必ず手洗いを行いましょう。

- ・調理を行う前
(特に飲食業を行っている場合は食事を提供する前も)
- ・食事の前
- ・トイレに行った後
- ・下痢等の発症者の汚物処理やオムツ交換等を行った後
(手袋をして直接触れないようにしていても)



・月別発生件数の年次推移
厚生労働省ホームページ ノロウイルスに関するQ&Aより

常に爪を短く切って、指輪等はずし、石けんを十分泡立て、手指を洗浄します。すすぎは流水で十分に行い、清潔なタオル又はペーパータオルで拭きます。石けん自体にはノロウイルスを直接失活化する効果はありませんが、手の皮脂等の汚れを落とすことにより、ウイルスを手指から剥がれやすくする効果があります。



2. 吐ぶつ、おむつ等の取り扱い

下痢便および吐ぶつには、ノロウイルスが大量に含まれているので、おむつ等の取扱いには十分注意しましょう。床等に飛び散った吐ぶつやふん便を処理するときには、**使い捨てのガウン(エプロン)、マスクと手袋を着用**し、汚物中のウイルスが飛び散らないように、ふん便、吐ぶつをペーパータオル等で静かに拭き取ります。拭き取った後は、次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度約1000ppm:水1Lにハイターのキャップ1杯分(20ml)を入れて50倍にうすめます。)で浸すように床を拭き取り、その後水拭きをします。おむつ等は、速やかに閉じてふん便等を包み込みます。おむつや拭き取りに使用したペーパータオルは、ビニール袋を2重にして密閉して廃棄します。(この際、ビニール袋に廃棄物が十分に浸る量の次亜塩素酸ナトリウム(塩素濃度約1,000ppm)を入れる。)



感染管理認定看護師
岡本 みちる

お知らせ

年末年始の開院日のご案内

12月27日(金)	→	通常通り開院
12月28日(土)	→	午前のみ開院
12月29日(日)	}	休院
12月30日(月)		
12月31日(火)		
1月1日(水)		
1月2日(木)	}	休院
1月3日(金)		
1月4日(土)	(内科救急当番日)	→ 午前のみ開院
1月5日(日)	→	休院
1月6日(月)以降		… 通常通り